

第295回触媒化学研究センタークロキウム

共催 日本化学会北海道支部

ヘテロ芳香族化合物のCHカップリングを利用するオリゴチオフェン、ポリチオフェンの合成

森 敦紀 教授（神戸大学大学院工学研究科）



2011年5月13日(金)15:00–16:00
創成科学研究棟4階セミナー室B
<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>

遷移金属触媒を用いるヘテロ芳香族化合物のCHカップリング反応を利用して、有機半導体や有機太陽電池などに用いられるチオフェンのオリゴマー、ポリマーを効率的に合成する反応の開発について述べる。

問合せ先：触媒化学研究センター・高橋保 (tamotsu@cat.hokudai.ac.jp・011-706-9149)

略歴：1959年愛知県生まれ・1987年名古屋大学大学院工学研究科博士課程修了(工学博士)・1987～88年米国カリフォルニア大学バークレー校化学科研究員・1988～93年東京大学工学部助手・1993～95年北陸先端科学技術大学院大学助手・1995～05年東京工業大学資源化学研究所助教授・2005年～神戸大学工学部教授(現在は改組により、神戸大学大学院工学研究科教授)・2006～08年東京工业大学資源化学研究所客員教授・2009～東京工業大学統合研究院協力教員 非常勤講師：横浜市立大学、名古屋大学、関西学院大学、北海道大学触媒化学研究センター(JICA)

